

令和元年度 北押原地区小中連携教育

1 目指す子ども像

「自ら学び、思いやりのある、たくましい子どもの育成」



2 身に付けさせたい力

ア、学びに向かう力
イ、自他を大切にする力
ウ、やりとげる力

3 令和元年度の重点目標

A：話をよく聞き、自分の言葉で伝える子どもの育成

B：明るいあいさつをする子どもの育成

C：自分の目標に向かってがんばる子どもの育成

4 重点目標を達成するための具体的かつ重点的な取組とその成果指標

重点目標	取組の内容【評価項目】	成果指標
A	○話をしっかりと聞く指導を徹底し、自分の言葉で伝える言語活動を取り入れた授業づくりに取り組む。	○児童生徒にアンケートを年 2 回実施して、その結果が向上したか変容を見る。
B	○児童生徒が自らあいさつをするように、発達段階に応じた具体的なあいさつ指導を充実させる。	○学校評価において、あいさつに関する教職員の肯定的な評価が、20%アップしたかどうか。
C	○各校が選んだ重点的な行事において、個人の目標をしっかりと立てさせ、振り返りを有効に活用して自己肯定感を高める。	○各校が選んだ重点的な行事の反省において、教職員の肯定的な評価が 80%以上だったかどうか。

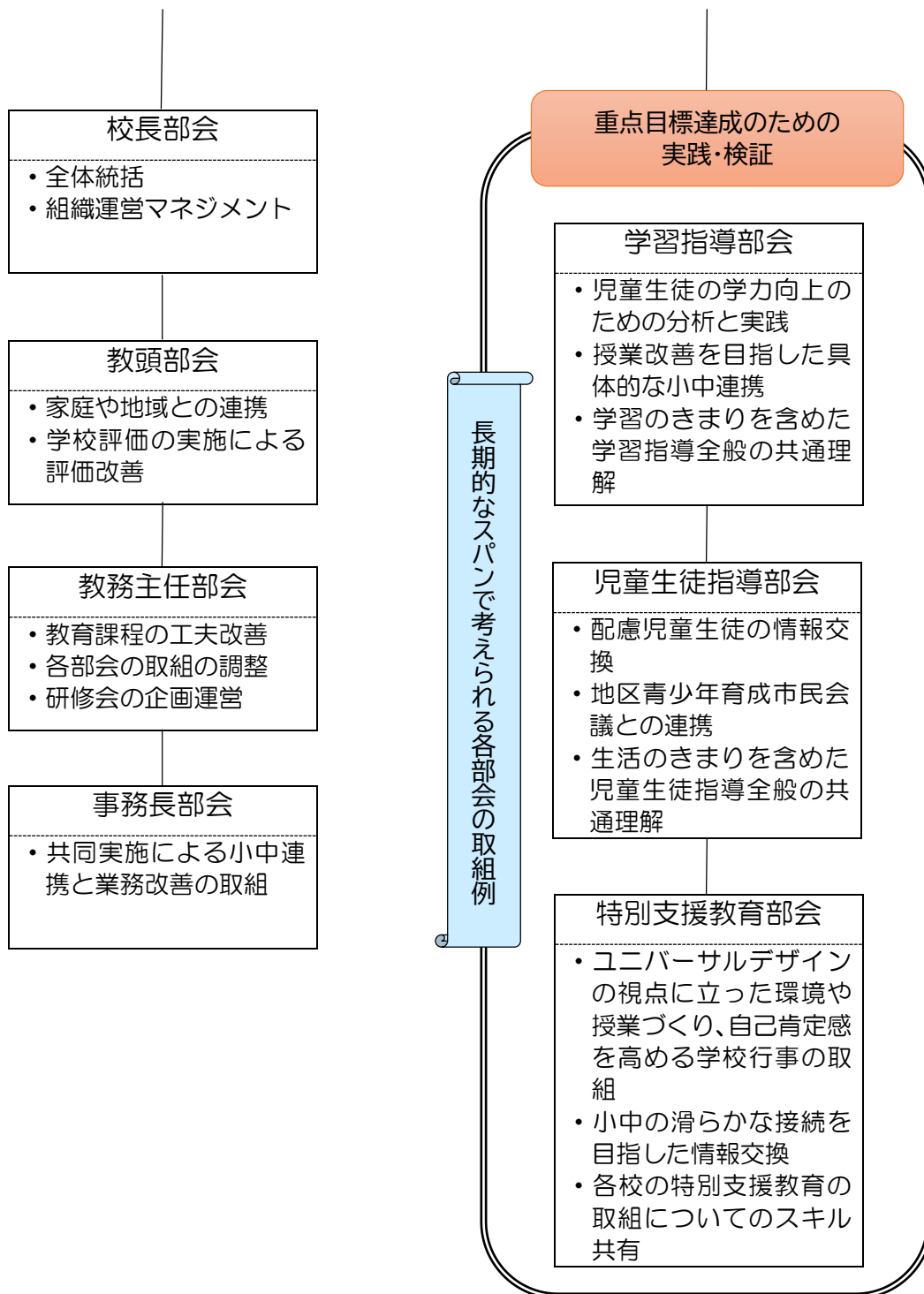
(2) 組織と主な取組（案）について

学校運営部会

・校長 ・教頭
・教務主任・事務長

推進委員会

・学校運営部会のメンバー
・各部会の正副部長



(3) 各部会のメンバー（案）について (別紙)

(4) 今後の流れについて

〇6月13日（木）学校運営部会

- ・今年度の組織と活動予定について協議

○8月上旬までに**推進委員会**を開く。

- ・正副部会長は、合同研修会の内容について協議。
- ・同時に教頭部会、教務主任部会を行う。

○8月23日（金）**小中連携合同研修会** 授業力向上研修会（特活）

- ・各部会ごとに、実践計画を作成する。

○2学期は、各部会の計画に沿って、各校で実践を行う。

○教頭部会は学校評価項目の作成、教務主任部会は今後の部会の開催日やカリキュラムの工夫改善等について2学期末までに協議する。

～各校の公開研究会は以下のとおり～

※下記以外に実施する場合には、
教務主任部会で連絡調整をする。

- 10月16日（水）授業力向上研修会（特活）※北押原中
- 10月18日（金）特別支援教育公開研究会 ※みなみ小
- 11月22日（金）かぬま教育研究の日 ※北押原小
- 2月12日（水）授業力向上研修会（特活） ※北押原中

○1月に推進委員会を行い、今年度の取組の成果・改善点をまとめる。

○2月に学校運営部会を行い、来年度の取組の方向性について協議する。

○3月に今年度の取組の反省について、学校だより・HP等で保護者や地域に発信する。

※校長部会は北押原地区校長会にて、事務長部会は共同実施にて協議を行う。教頭部会・教務主任部会は、必要に応じて開催する。

（5）その他 ※協議すべき事項

4. 閉会